

令和5年3月9日  
(資料提供)

(事務担当) 所属名：農林総合研究センター 農業試験場 総合研究部 病害虫防除室 直 通：257-6972
--

## 令和4年度病害虫発生予報第8号について

今後発生が予想される水稲、大麦、果樹、野菜等の病害虫の発生量や防除上の注意事項について掲載します。

1 予報期間 3月上旬～4月中旬

2 予報内容

(1)水 稲

**もみ枯細菌病(苗腐敗症)、苗立枯細菌病、ばか苗病**の発生は、**やや多**と予想される。種子や育苗資材の消毒と播種時の防除を徹底する。種子予措から育苗期間中の温度管理、水管理を適正に行う。

(2)麦 類

**オオムギうどんこ病**の発生は、**多**と予想される。発生が認められたほ場では、随時防除を実施する。

(3)果 樹

**かき炭疽病**の発生は、**多**と予想される。罹病枝は発生源となるので直ちに切り、圃場から除去する。休眠期の防除を徹底する。

**ハダニ類**の発生は、**多**と予想される。抵抗性の発達を防止するため、同一系統の薬剤を連用しない。

(4)野菜・花き

**施設野菜のハダニ類・アブラムシ類**の発生は、**やや多**と予想される。抵抗性の発達を防止するため、同一系統の薬剤を連用しない。

※ 病害虫防除の実施に当たっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守する。  
また、周辺作物への飛散防止を徹底する。